13　煙火火薬庫の基準

一　［略］

二　第二十八条第一号の火薬庫の構造

三　［略］

四　第二十八条第二号の火薬庫の壁

五　［略］

六　第二十八条第四号の火薬庫の土堤

14　がん具煙火貯蔵庫及び導火線庫の基準

一　［略］

二　第二十九条第一号のがん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の構造

三　第二十九条第二号のがん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の入口の扉

15　避雷装置の基準

16　土堤の基準

一　第三十一条第一号の土堤の内面の堤脚から火薬庫、爆発の危険のある工室又は火薬類一時置場の本屋の外壁までの距離

二　第三十一条第二号の切通の出入口を設けた土堤の構造

三　第三十一条第三号のトンネルの出入口を設けた土堤の構造

四　第三十一条第四号の土堤の勾配

一　［略］

二　火薬庫の維持管理状況を、目視等により検査する。

三　［略］

四　火薬庫の壁の維持管理状況を、目視等により検査する。

五　［略］

六　土堤、簡易土堤又は防爆壁の維持管理状況を、目視等により検査する。

一　［略］

二　がん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の維持管理状況を、目視等又は図面により検査する。

三　がん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の入口の扉の維持管理状況を、目視等又は図面により検査する。

15　第三十条の避雷装置の維持管理状況を、目視等、図面及び測定器具を用いた測定により検査する。

一　内面の堤脚から火薬庫、爆発の危険のある工室又は火薬類一時置場の本屋の外壁までの距離を、巻尺その他の測定器具を用いた測定により検査する。ただし、当該測定において、既定の距離を満たしていることが目視等により容易に判定できる場合に限り、目視等による検査に替えることができる。

二　切通の出入口の維持管理状況を、目視等により検査する。

三　トンネルの出入口の維持管理状況を、目視等により検査する。

四　土堤の勾配を、巻尺その他の測定器具を用いた測定により検査する。ただし、当該測定において、既定の勾配を満たしていることが目視等又は図面により容易に判定できる場合に限り、目視等又は図面による検査に替えることができる。

13　煙火火薬庫の基準

一　［略］

二　第二十八条第一号の火薬庫の構造

三　［略］

四　第二十八条第二号の火薬庫の壁

五　［略］

六　第二十八条第四号の火薬庫の土堤

14　がん具煙火貯蔵庫及び導火線庫の基準

一　［略］

二　第二十九条第一号のがん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の構造

三　第二十九条第二号のがん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の入口の扉

15　避雷装置の基準

16　土堤の基準

一　第三十一条第一号の土堤の内面の堤脚から火薬庫、爆発の危険のある工室又は火薬類一時置場の本屋の外壁までの距離

二　第三十一条第二号の切通の出入口を設けた土堤の構造

三　第三十一条第三号のトンネルの出入口を設けた土堤の構造

四　第三十一条第四号の土堤の勾配

一　［略］

二　火薬庫の維持管理状況を、目視により検査する。

三　［略］

四　火薬庫の壁の維持管理状況を、目視により検査する。

五　［略］

六　土堤、簡易土堤又は防爆壁の維持管理状況を、目視により検査する。

一　［略］

二　がん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の維持管理状況を、目視又は図面により検査する。

三　がん具煙火貯蔵庫又は導火線庫の入口の扉の維持管理状況を、目視又は図面により検査する。

15　第三十条の避雷装置の維持管理状況を、目視、図面及び測定器具を用いた測定により検査する。

一　内面の堤脚から火薬庫、爆発の危険のある工室又は火薬類一時置場の本屋の外壁までの距離を、巻尺その他の測定器具を用いた測定により検査する。ただし、当該測定において、既定の距離を満たしていることが目視により容易に判定できる場合に限り、目視による検査に替えることができる。

二　切通の出入口の維持管理状況を、目視により検査する。

三　トンネルの出入口の維持管理状況を、目視により検査する。

四　土堤の勾配を、巻尺その他の測定器具を用いた測定により検査する。ただし、当該測定において、既定の勾配を満たしていることが目視又は図面により容易に判定できる場合に限り、目視又は図面による検査に替えることができる。